



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月2日

上場会社名 ハウス食品グループ本社株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2810 URL <https://housefoods-group.com>  
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）浦上 博史  
問合せ先責任者（役職名）広報・IR部長（氏名）仲川 宜秀（TEL）03-5211-6039  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	70,453	6.2	4,914	△1.1	5,252	△6.1	7,978	121.8
2023年3月期第1四半期	66,324	7.6	4,970	△12.7	5,591	△11.9	3,597	△11.7

（注）包括利益 2024年3月期第1四半期 10,701百万円（167.6％） 2023年3月期第1四半期 3,999百万円（△20.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	81.79	—
2023年3月期第1四半期	36.43	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	404,738	309,030	69.2	2,872.17
2023年3月期	396,910	301,335	68.6	2,791.56

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 280,146百万円 2023年3月期 272,285百万円

（注）当第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	23.00	—	23.00	46.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	23.00	—	23.00	46.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	304,800	10.8	20,000	19.9	20,900	14.2	17,500	28.0	180.07

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。これに伴い対前期増減率についても反映後の数値にて計算しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	100,750,620株	2023年3月期	100,750,620株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	3,212,337株	2023年3月期	3,212,078株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	97,538,286株	2023年3月期1Q	98,730,410株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・その他、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(企業結合等関係)	11
3. 補足情報	12
(1) 業績の状況	12
(2) グループ会社数	12
(3) 連結損益計算書の状況	13
(4) 連結貸借対照表の状況	17
(5) 設備投資の状況	18
(6) 減価償却費の状況	18
(7) 主要経営指標等	18
(8) 参考情報	19

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、経済活動の正常化に向けた動きが加速する一方、原材料価格の高騰やエネルギー価格の高止まり、インフレ進行に伴う消費者の行動変容など、依然として先行き不透明な状況が継続しました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、国内外グループ各社の価格改定や米国キーストーンナチュラルホールディングス社の新規連結などもあり、増収となりました。営業利益は、海外食品事業および香辛・調味加工食品事業が減益となるなか、外食事業・その他食品関連事業・健康食品事業が好調に推移した結果、減益ながらも前年同期並みの利益水準を確保しました。経常利益は減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、当社連結子会社であるハウス食品(株)における退職給付制度の改定に伴う退職給付制度改定益を計上したことから、増益となりました。

なお、2022年9月30日付での米国キーストーンナチュラルホールディングス社との企業結合について、当第1四半期連結会計期間に同社取得原価の配分(PPA)が完了いたしました。前年同期との比較・分析にあたっては、PPAの内容を反映させた金額を用いております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」をご参照ください。

これらの結果、当社グループの経営成績は以下のとおりとなりました。

	2024年3月期 第1四半期	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
売上高	70,453	106.2
営業利益	4,914	98.9
経常利益	5,252	93.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,978	221.8

セグメント別の経営成績の概況(セグメント間取引消去前)は、次のとおりであります。

事業の種類別 セグメント	売上高		営業利益 (セグメント利益又は損失(△))	
	金額(百万円)	前年同期比(%)	金額(百万円)	前年同期比(%)
香辛・調味加工食品事業	29,594	104.5	1,794	79.7
健康食品事業	4,136	100.6	589	126.7
海外食品事業	13,441	124.5	1,175	67.3
外食事業	12,897	113.8	930	482.8
その他食品関連事業	12,858	92.4	532	146.9
小計	72,927	106.5	5,020	100.0
調整(消去)	△2,474	—	△106	—
合計	70,453	106.2	4,914	98.9

(注) 1. 調整(消去)の内容は、セグメントに配分していない損益およびセグメント間取引に係る相殺消去であります。

#### <香辛・調味加工食品事業>

家庭用事業は収益力の回復を最大のテーマとして取り組むなか、前期に引き続き本年6月以降、順次価格改定を実施しております。売上面は、前回を上回る改定前の需要発生やその反動などが見受けられましたが、カレー製品群を中心に堅調に推移しました。業務用事業は、本年4月よりハウス食品の業務用事業とギャバンを統合した新生ハウスギャバンとして活動をスタートしており、経済活動再開に伴う需要の回復を背景に売上高は底堅く推移しました。利益面は、前期実施した価格改定の効果もありましたが原材料価格高騰によるコスト増を吸収するには至らず、減益となりました。

以上の結果、香辛・調味加工食品事業の売上高は295億94百万円、前年同期比4.5%の増収、営業利益は17億94百万円、前年同期比20.3%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は6.1%となり、前年同期より1.9pt減少いたしました。

#### <健康食品事業>

当事業セグメントは、国内事業の持続的な収益確保とグローバルでの機能性素材系バリューチェーンの構築に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間は、「ウコンの力」や注力する「1日分のビタミンゼリー」が好調に推移した一方、「まるでスムージー」など一部製品群の販売苦戦もあり、前年同期と同水準の売上高となりました。利益面は、コストコントロールを徹底したことから増益となりました。

以上の結果、健康食品事業の売上高は41億36百万円、前年同期比0.6%の増収、営業利益は5億89百万円、前年同期比26.7%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は14.2%となり、前年同期より2.9pt向上しております。

#### <海外食品事業>連結対象期間：主として2023年1月～3月

米国豆腐事業は、ハウスフーズアメリカ社が価格改定効果や為替影響などにより増収増益となったほか、キーストーンナチュラルホールディングス社も当初計画どおり黒字化を達成しましたが、事業全体では同社買収に伴うのれん等の償却負担もあり、増収減益となりました。

中国カレー事業は、ゼロコロナ政策解除後の感染再拡大の影響を受ける結果となりました。家庭用事業は、本年1月を中心とした内食需要の高まりや価格改定効果が寄与し増収増益となりました。業務用事業は、本年1月を底に2月以降回復基調に転じたものの、コロナ感染者急増に伴う受注減により減収減益となりました。結果、事業全体では増収減益となりました。

タイ機能性飲料事業は、コロナ後の都市部への人流回帰や政府支援策の終了等によるトラディショナルトレードの不振に加え、経済活動の再開に伴い飲料市場全体において急激な変化が生じていることから、前期第4四半期連結会計期間の販売促進により生じた流通在庫の適正化に時間を要し、大幅な減収減益となりました。

以上の結果、海外食品事業の売上高は134億41百万円、前年同期比24.5%の増収、営業利益は11億75百万円、前年同期比32.7%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は8.7%となり、前年同期より7.4pt減少いたしました。

#### <外食事業>連結対象期間：(株)壺番屋は2023年3月～5月、海外子会社は2023年1月～3月

当事業セグメントは、国内店舗におけるマーケティング施策の強化および新業態の育成を推進しております。

(株)壺番屋は、前期に実施した価格改定により客単価は大きく上昇したほか、より多くのお客様の来店動機につなげるためのメニュー施策を実施したこともあり客数も前年同期の水準を上回りました。海外店舗は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う各種規制がなくなったことなどから、好調に推移しました。

以上の結果、外食事業の売上高は128億97百万円、前年同期比13.8%の増収、営業利益は9億30百万円、前年同期比382.8%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は7.2%となり、前年同期より5.5pt向上いたしました。

#### <その他食品関連事業>

(株)デリカシェフは、総菜の販売に苦戦したものの、原材料費や労務費などの削減に取り組み増益を確保しました。

(株)ヴォークス・トレーディングは、前年同期に発生したMA米(ミニマム・アクセス米)落札増加の反動影響を受けましたが、外食需要の回復や輸出商材が好調に推移したことなどにより、減収増益となりました。

以上の結果、その他食品関連事業の売上高は128億58百万円、前年同期比7.6%の減収、営業利益は5億32百万円、前年同期比46.9%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は4.1%となり、前年同期より1.5pt向上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、4,047億38百万円となり、前連結会計年度末に比べて78億28百万円の増加となりました。

流動資産は、商品及び製品が増加した一方で、受取手形及び売掛金や有価証券が減少したことなどから、27億7百万円減少の1,522億17百万円となりました。固定資産は、投資有価証券や退職給付に係る資産、建設仮勘定が増加したことや、㈱竹井の株式取得に伴いのれんが増加したことなどから、105億36百万円増加の2,525億22百万円となりました。

負債は、957億8百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億33百万円の増加となりました。

流動負債は、未払金が減少したことなどから、27億59百万円減少の538億95百万円となりました。固定負債は、繰延税金負債が増加したことなどから、28億92百万円増加の418億13百万円となりました。

純資産は、退職給付に係る調整累計額が減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したほか、保有する投資有価証券の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べて76億95百万円増加の3,090億30百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は69.2%（前連結会計年度末は68.6%）、1株当たり純資産は2,872円17銭（前連結会計年度末は2,791円56銭）となりました。

なお、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、前連結会計年度については、取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額を使用しております。詳細は「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（企業結合等関係）」をご参照ください。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績につきましては、2023年5月10日発表の業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	64,752	63,205
受取手形及び売掛金	50,364	48,508
有価証券	6,000	4,336
商品及び製品	17,006	18,239
仕掛品	3,320	3,624
原材料及び貯蔵品	7,658	8,217
その他	5,908	6,167
貸倒引当金	△83	△79
流動資産合計	154,924	152,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	34,336	34,296
機械装置及び運搬具(純額)	20,316	20,628
土地	30,334	30,374
リース資産(純額)	1,222	1,106
建設仮勘定	10,209	10,875
その他(純額)	5,951	5,806
有形固定資産合計	102,368	103,085
無形固定資産		
のれん	7,745	8,376
商標権	18,410	18,275
ソフトウェア	3,935	4,044
契約関連無形資産	18,202	18,002
顧客関連資産	4,609	4,562
ソフトウェア仮勘定	502	298
その他	785	805
無形固定資産合計	54,187	54,361
投資その他の資産		
投資有価証券	59,108	64,115
長期貸付金	8	7
繰延税金資産	799	781
長期預金	1,000	1,000
退職給付に係る資産	18,200	22,627
破産更生債権等	214	176
長期預け金	1,065	1,065
その他	6,422	6,652
貸倒引当金	△1,385	△1,347
投資その他の資産合計	85,431	95,076
固定資産合計	241,986	252,522
資産合計	396,910	404,738

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,506	20,948
電子記録債務	1,563	1,917
短期借入金	5,452	5,055
リース債務	959	929
未払金	10,327	7,964
未払法人税等	2,320	2,062
賞与引当金	490	256
役員賞与引当金	61	15
株主優待引当金	99	78
資産除去債務	10	6
その他	14,867	14,663
流動負債合計	56,654	53,895
固定負債		
長期借入金	161	233
リース債務	4,080	3,914
長期未払金	181	162
繰延税金負債	22,539	25,475
退職給付に係る負債	6,074	5,703
資産除去債務	1,128	1,146
長期預り保証金	3,771	3,754
その他	987	1,425
固定負債合計	38,921	41,813
負債合計	95,575	95,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,948	9,948
資本剰余金	22,829	22,829
利益剰余金	218,106	223,840
自己株式	△9,957	△9,958
株主資本合計	240,925	246,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,907	25,003
繰延ヘッジ損益	△184	△94
為替換算調整勘定	5,616	5,680
退職給付に係る調整累計額	5,021	2,898
その他の包括利益累計額合計	31,359	33,487
非支配株主持分	29,050	28,884
純資産合計	301,335	309,030
負債純資産合計	396,910	404,738

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	66,324	70,453
売上原価	42,529	44,587
売上総利益	23,794	25,866
販売費及び一般管理費	18,824	20,953
営業利益	4,970	4,914
営業外収益		
受取利息	51	58
受取配当金	99	92
受取家賃	216	223
為替差益	316	186
補助金収入	121	—
その他	117	241
営業外収益合計	919	801
営業外費用		
支払利息	46	97
貸貸費用	169	181
持分法による投資損失	50	126
その他	34	58
営業外費用合計	298	462
経常利益	5,591	5,252
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	726	—
店舗売却益	—	20
退職給付制度改定益	—	6,988
その他	3	—
特別利益合計	730	7,009
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	45	14
投資有価証券売却損	1	—
減損損失	10	6
特別損失合計	55	20
税金等調整前四半期純利益	6,265	12,241
法人税等	2,308	3,803
四半期純利益	3,957	8,438
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,597	7,978
非支配株主に帰属する四半期純利益	361	460

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,199	4,107
繰延ヘッジ損益	63	102
為替換算調整勘定	2,388	175
退職給付に係る調整額	△288	△2,129
持分法適用会社に対する持分相当額	78	8
その他の包括利益合計	42	2,263
四半期包括利益	3,999	10,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,346	10,129
非支配株主に係る四半期包括利益	654	572

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	27,195	4,016	10,750	11,315	13,024	66,300	—	66,300	24	66,324
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,131	94	47	19	896	2,187	—	2,187	△2,187	—
計	28,326	4,110	10,796	11,334	13,921	68,487	—	68,487	△2,163	66,324
セグメント利益又は 損失(△)	2,251	465	1,747	193	362	5,017	—	5,017	△47	4,970

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)の損益△47百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、店舗資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、10百万円計上しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	28,404	4,050	13,367	12,860	11,744	70,425	—	70,425	28	70,453
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,190	86	74	38	1,114	2,502	—	2,502	△2,502	—
計	29,594	4,136	13,441	12,897	12,858	72,927	—	72,927	△2,474	70,453
セグメント利益又は 損失(△)	1,794	589	1,175	930	532	5,020	—	5,020	△106	4,914

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)等の損益△106百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、店舗資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、6百万円計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

前連結会計年度において、キーストーンナチュラルホールディングス社の株式を取得し、連結範囲に含めた事により、暫定的な会計処理を行ってりましたが、当第1四半期連結会計期間に確定しております。これにより、「海外食品事業」セグメントにおけるのれんが減少しております。なお、詳細については、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」に記載のとおりであります。

(企業結合等関係)

企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

2022年9月30日に行われたキーストーンナチュラルホールディングス社との企業結合について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額13,766百万円は、会計処理の確定により5,362百万円減少し、8,404百万円となっております。のれんの減少は、商品及び製品が12百万円、有形固定資産が374百万円、顧客関連資産が5,097百万円、繰延税金負債が680百万円増加し、固定負債のその他が559百万円減少したことによるものです。

また、前連結会計年度末は流動資産のその他が16百万円、のれんが4,742百万円、固定負債のその他が501百万円、利益剰余金が31百万円それぞれ減少し、有形固定資産が328百万円、顧客関連資産が4,609百万円、繰延税金負債が687百万円、為替換算調整勘定が23百万円それぞれ増加しております。

なお、のれんの償却期間は10年で、のれん以外に配分された顧客関連資産の償却期間は15年であります。

3. 補足情報

2022年9月30日付での米国キーストーンナチュラルホールディングス社との企業結合について、当第1四半期連結会計期間に同社取得原価の配分(PPA)が完了いたしました。当会計処理の完了に伴い、前連結会計年度に係る各数値については、PPA完了の内容を反映させた金額を用いております。

(1) 業績の状況

《連結》

(単位：百万円)

	23.3期 第1四半期		24.3期 第1四半期		23.3期 通期		24.3期 通期予想	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	66,324	107.6%	70,453	106.2%	275,060	108.6%	304,800	110.8%
営業利益	4,970	87.3%	4,914	98.9%	16,686	86.8%	20,000	119.9%
経常利益	5,591	88.1%	5,252	93.9%	18,300	86.6%	20,900	114.2%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,597	88.3%	7,978	221.8%	13,672	98.0%	17,500	128.0%
包括利益	3,999	79.5%	10,701	267.6%	15,942	73.9%	—	—

《事業セグメント別売上高の状況》

売上高	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
香辛・調味加工食品事業	28,326	102.5%	29,594	104.5%	119,802	102.0%	130,700	109.1%
健康食品事業	4,110	122.7%	4,136	100.6%	16,520	114.5%	17,700	107.1%
海外食品事業	10,796	110.0%	13,441	124.5%	48,875	125.0%	61,400	125.6%
外食事業	11,334	101.9%	12,897	113.8%	48,371	106.5%	53,000	109.6%
その他食品関連事業	13,921	119.2%	12,858	92.4%	50,699	111.3%	52,200	103.0%
調整額	△2,163	—	△2,474	—	△9,206	—	△10,200	—

《事業セグメント別営業利益の状況》

営業利益	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
香辛・調味加工食品事業	2,251	73.2%	1,794	79.7%	7,915	62.7%	10,700	135.2%
健康食品事業	465	—	589	126.7%	1,908	—	2,000	104.8%
海外食品事業	1,747	88.1%	1,175	67.3%	5,424	103.3%	5,400	99.6%
外食事業	193	55.0%	930	482.8%	2,268	151.0%	3,000	132.3%
その他食品関連事業	362	76.9%	532	146.9%	1,234	83.4%	1,500	121.5%
調整額	△47	—	△106	—	△2,062	—	△2,600	—

(2) グループ会社数

	23.3期 第1四半期	24.3期 第1四半期	23.3期 通期
連結子会社数	38社	43社	42社
国内	15社	17社	16社
海外	23社	26社	26社
持分法適用関連会社	5社	5社	5社
国内	2社	2社	2社
海外	3社	3社	3社

## (3) 連結損益計算書の状況

## ① 連結損益計算書

(単位：百万円)

	23.3期 第1四半期		24.3期 第1四半期		対前年同期増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
<b>売上高</b>	<b>66,324</b>	<b>100.0%</b>	<b>70,453</b>	<b>100.0%</b>	<b>4,130</b>	<b>6.2%</b>
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	28,326	42.7%	29,594	42.0%	1,269	4.5%
健康食品事業	4,110	6.2%	4,136	5.9%	26	0.6%
海外食品事業	10,796	16.3%	13,441	19.1%	2,645	24.5%
外食事業	11,334	17.1%	12,897	18.3%	1,563	13.8%
その他食品関連事業	13,921	21.0%	12,858	18.3%	△1,062	△7.6%
調整額	△2,163	△3.3%	△2,474	△3.5%	△311	—
売上原価	42,529	64.1%	44,587	63.3%	2,057	4.8%
販売費・一般管理費	18,824	28.4%	20,953	29.7%	2,129	11.3%
<b>営業利益</b>	<b>4,970</b>	<b>7.5%</b>	<b>4,914</b>	<b>7.0%</b>	<b>△56</b>	<b>△1.1%</b>
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	2,251	3.4%	1,794	2.5%	△457	△20.3%
健康食品事業	465	0.7%	589	0.8%	124	26.7%
海外食品事業	1,747	2.6%	1,175	1.7%	△572	△32.7%
外食事業	193	0.3%	930	1.3%	737	382.8%
その他食品関連事業	362	0.5%	532	0.8%	170	46.9%
調整額	△47	△0.1%	△106	△0.2%	△59	—
営業外収益	919	1.4%	801	1.1%	△119	△12.9%
営業外費用	298	0.4%	462	0.7%	164	55.0%
<b>経常利益</b>	<b>5,591</b>	<b>8.4%</b>	<b>5,252</b>	<b>7.5%</b>	<b>△339</b>	<b>△6.1%</b>
特別利益	730	1.1%	7,009	9.9%	6,279	860.6%
特別損失	55	0.1%	20	0.0%	△35	△63.9%
税金等調整前四半期純利益	6,265	9.4%	12,241	17.4%	5,976	95.4%
法人税等	2,308	3.5%	3,803	5.4%	1,495	64.8%
四半期純利益	3,957	6.0%	8,438	12.0%	4,481	113.2%
(内訳)						
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>3,597</b>	<b>5.4%</b>	<b>7,978</b>	<b>11.3%</b>	<b>4,381</b>	<b>121.8%</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	361	0.5%	460	0.7%	99	27.5%
<b>四半期包括利益</b>	<b>3,999</b>	<b>6.0%</b>	<b>10,701</b>	<b>15.2%</b>	<b>6,702</b>	<b>167.6%</b>

## ② 販売費・一般管理費の主な増減内容

(単位：百万円)

	23.3期 第1四半期	24.3期 第1四半期	対前年同期増減
広告宣伝費	1,693	1,702	9
運送費及び保管費	2,884	3,163	279
販売手数料	33	32	△1
販売促進費	640	755	115
人件費	6,987	7,785	798
研究開発費	1,043	1,075	32
のれん償却額	11	205	194
その他	5,533	6,236	703
販売費・一般管理費計	18,824	20,953	2,129

## ③ 営業外損益の主な増減内容

(単位：百万円)

	23.3期 第1四半期	24.3期 第1四半期	対前年同期増減
受取利息	51	58	7
受取配当金	99	92	△6
受取家賃	216	223	7
為替差益	316	186	△129
補助金収入	121	—	△121
その他	117	241	124
営業外収益計	919	801	△119
支払利息	46	97	51
貸貸費用	169	181	12
持分法による投資損失	50	126	76
その他	34	58	24
営業外費用計	298	462	164

## ④ 特別損益の主な増減内容

(単位：百万円)

	23.3期 第1四半期	24.3期 第1四半期	対前年同期増減
固定資産売却益	0	1	0
投資有価証券売却益	726	—	△726
店舗売却益	—	20	20
退職給付制度改定益	—	6,988	6,988
その他	3	—	△3
特別利益計	730	7,009	6,279
固定資産売却損	0	0	△0
固定資産除却損	45	14	△32
投資有価証券売却損	1	—	△1
減損損失	10	6	△3
特別損失計	55	20	△35

⑤ 四半期の状況

《連結》

(単位：百万円)

	23.3期					24.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高	66,324	67,507	71,988	69,242	275,060	70,453				
前期増減	4,688	5,016	4,194	7,777	21,675	4,130				
営業利益	4,970	2,662	6,692	2,363	16,686	4,914				
前期増減	△720	△680	△1,163	22	△2,541	△56				
経常利益	5,591	3,373	6,578	2,758	18,300	5,252				
前期増減	△754	△618	△1,604	151	△2,825	△339				
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,597	1,896	6,114	2,066	13,672	7,978				
前期増減	△476	△1,241	△36	1,470	△284	4,381				
包括利益	3,999	6,218	7,149	△1,424	15,942	10,701				
前期増減	△1,032	1,484	1,861	△7,952	△5,639	6,702				

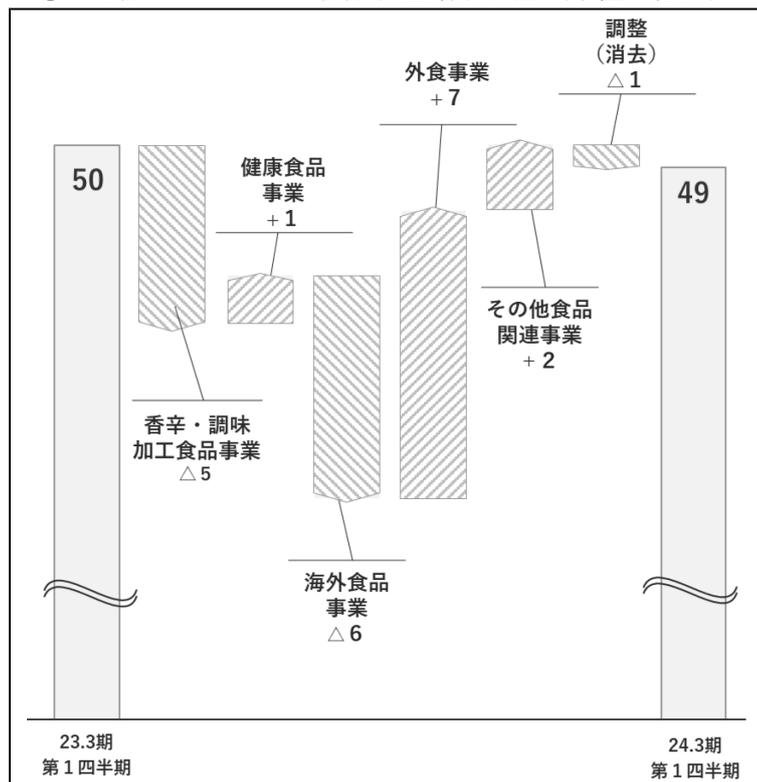
《事業セグメント別売上高》

売上高	23.3期					24.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	28,326	29,688	33,027	28,762	119,802	29,594				
前期増減	694	354	387	945	2,380	1,269				
健康食品事業	4,110	4,412	4,575	3,423	16,520	4,136				
前期増減	759	723	270	335	2,087	26				
海外食品事業	10,796	11,824	12,346	13,908	48,875	13,441				
前期増減	984	2,197	2,105	4,479	9,764	2,645				
外食事業	11,334	11,612	12,436	12,989	48,371	12,897				
前期増減	208	633	1,194	915	2,950	1,563				
その他食品関連事業	13,921	12,466	11,983	12,329	50,699	12,858				
前期増減	2,246	1,274	506	1,102	5,128	△1,062				
調整額	△2,163	△2,495	△2,379	△2,170	△9,206	△2,474				
前期増減	△204	△165	△268	1	△635	△311				

《事業セグメント別営業利益》

営業利益	23.3期					24.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	2,251	955	3,564	1,145	7,915	1,794				
前期増減	△824	△1,372	△1,253	△1,264	△4,713	△457				
ROS	7.9%	3.2%	10.8%	4.0%	6.6%	6.1%				
健康食品事業	465	611	824	8	1,908	589				
前期増減	627	781	220	417	2,046	124				
ROS	11.3%	13.9%	18.0%	0.2%	11.5%	14.2%				
海外食品事業	1,747	1,359	1,361	957	5,424	1,175				
前期増減	△236	115	△146	441	174	△572				
ROS	16.2%	11.5%	11.0%	6.9%	11.1%	8.7%				
外食事業	193	454	673	948	2,268	930				
前期増減	△158	278	253	392	766	737				
ROS	1.7%	3.9%	5.4%	7.3%	4.7%	7.2%				
その他食品関連事業	362	158	297	416	1,234	532				
前期増減	△109	△170	△182	215	△245	170				
ROS	2.6%	1.3%	2.5%	3.4%	2.4%	4.1%				
調整額	△47	△876	△27	△1,112	△2,062	△106				
前期増減	△21	△313	△55	△179	△568	△59				

⑥ 事業セグメント別営業利益増減要因 (単位：億円)



単位：億円	対前年増減額
香辛・調味加工食品事業	△5
健康食品事業	+1
海外食品事業	△6
米国事業	△0
(のれん等償却額)	△3
中国事業	△0
東南アジア事業	△5
外食事業	+7
壺番屋 (単体)	+6
壺番屋 (海外・他)	+2
その他食品関連事業	+2
デリカシェフ	+1
ヴォークス・トレーディング (連結)	+1
調整 (消去)	△1
連結営業利益増減	△1

## (4) 連結貸借対照表の状況

《連結貸借対照表の主な増減内容》

(単位：百万円)

	23.3期末		24.3期 第1四半期末		対前期末 増減 金額	主な増減内容
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	154,924	39.0%	152,217	37.6%	△2,707	受取手形及び売掛金の減少 △1,857 有価証券の減少 △1,664 商品及び製品の増加 1,234
固定資産	241,986	61.0%	252,522	62.4%	10,536	投資有価証券の増加 5,007 退職給付に係る資産の増加 4,427 建設仮勘定の増加 666 のれんの増加 631 ソフトウェア仮勘定の減少 △205
<b>資産合計</b>	<b>396,910</b>	<b>100.0%</b>	<b>404,738</b>	<b>100.0%</b>	<b>7,828</b>	
流動負債	56,654	14.3%	53,895	13.3%	△2,759	未払金の減少 △2,363 短期借入金金の減少 △397
固定負債	38,921	9.8%	41,813	10.3%	2,892	繰延税金負債の増加 2,937
<b>負債合計</b>	<b>95,575</b>	<b>24.1%</b>	<b>95,708</b>	<b>23.6%</b>	<b>133</b>	
株主資本合計	240,925	60.7%	246,659	60.9%	5,734	利益剰余金の増加 5,735
その他の包括利益 累計額合計	31,359	7.9%	33,487	8.3%	2,128	その他有価証券評価差額金の増加 4,096 退職給付に係る調整累計額の減少 △2,123
非支配株主持分	29,050	7.3%	28,884	7.1%	△166	
<b>純資産合計</b>	<b>301,335</b>	<b>75.9%</b>	<b>309,030</b>	<b>76.4%</b>	<b>7,695</b>	
<b>負債純資産合計</b>	<b>396,910</b>	<b>100.0%</b>	<b>404,738</b>	<b>100.0%</b>	<b>7,828</b>	

(5) 設備投資の状況

《連結》

(単位：百万円)

	23.3期 第1四半期	24.3期 第1四半期	24.3期 通期見込
設 備 投 資	2,978	2,893	29,400
リ ー ス	89	69	200
合 計	3,067	2,962	29,600

(6) 減価償却費の状況

《連結》

(単位：百万円)

	23.3期 第1四半期	24.3期 第1四半期	24.3期 通期見込
減 価 償 却 費	2,713	2,912	12,200
支 払 リ ー ス 料	76	168	400
合 計	2,789	3,080	12,600

※売買取引に係る方法に準じて資産計上を行っているリース物件の支払リース料相当は「減価償却費」に含めておりません。

(7) 主要経営指標等

《連結》

	23.3期	24.3期 第1四半期	24.3期 予想
一株当たり四半期(当期)純利益	139.63円	81.79円	180.07円
一株当たり純資産	2,791.56円	2,872.17円	2,896.40円
総資産回転率	0.71回	—	0.76回
売上高営業利益率	6.1%	7.0%	6.6%
E B I T D A マージン	10.4%	11.4%	11.0%
売上高経常利益率	6.7%	7.5%	6.9%
総資産営業利益率	4.3%	—	5.0%
自己資本当期純利益率	5.1%	—	6.3%
自己資本比率	68.6%	69.2%	69.2%
一株当たり配当金	46.00円	—	46.00円
配当性向	32.9%	—	25.5%
利益配分の基本方針に基づく配当性向	32.4%	—	23.6%

◎利益配分の基本方針：

企業結合に伴い発生する特別損益やのれん償却の影響を除く連結配当性向30%以上

従 業 員 数	23.3期	24.3期	24.3期
	6,502人	6,674人	—

◎休職者・パートを含みません。

(8) 参考情報

① 国内市場規模 (ハウス食品調べ)

(単位：億円)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
ルウカレー	553	529	513	505	469	472
ルウシチュー	210	196	189	189	180	185
ルウハヤシ	71	71	71	73	66	64
レトルトカレー	671	707	753	789	787	819
スパイストータル	823	859	884	1,006	970	934

② ルウカレー市場動向 (S R I+)

2024.3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	通期
マーケット 全体	平均売価	216円						
	前年差	+24円						
ハウス食品	平均売価	222円						
	前年差	+32円						
	金額シェア	59.4%						

出典：(株) インテージ S R I+ 月次データ (2023.4-2023.6)

③ 事業別動向 (売上高前年比)

2024.3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	通期
香辛・調味加工食品事業 (ハウス食品)								
ルウカレー	※1	103.7%						
レトルトカレー	※1	107.6%						
ルウシチュー	※1	102.8%						
スパイス	※1	104.6%						
健康食品事業 (ハウスウェルネスフーズ)								
ウコンの力	※1	114.4%						
C1000	※1	98.3%						
1日分のビタミン	※1	106.2%						
海外食品事業 (現地通貨ベース)								
米国事業		158.4%						
中国事業		114.6%						
タイ機能性飲料事業		54.2%						
外食事業 (老番屋)								
国内全店売上高		112.1%						
国内既存店売上高		112.9%						
客数		101.1%						
客単価		111.7%						

※1 製品別実績は出荷ベースの参考値